

Akiko Haruyama

Mezzo-Soprano Recital

with CHARLES SPENCER



春山暁子

メゾ・ソプラノ リサイタル

チャールズ・スペンサーと紡ぐ、
澄み渡る音の旅へ

ピアノ
チャールズ・スペンサー

ウィーン国立音楽大学 教授
ロンドン王立音楽アカデミー フェロー

Program

シューベルト:
糸を紡ぐグレートヒェン

シューマン:
女の愛と生涯

ブリテン:
グレートヒェンの祈り

ヘンデル:
歌劇『アルチーナ』より アリア「ヒルカニアの石の巣穴に」

モーツァルト:
歌劇『皇帝ティートの慈悲』より
アリア「もはや花輪を編むことはない」

ロッシーニ:
歌劇『チェネレントラ』より アリア「悲しみと涙のうちに生まれて」



2025
10/5 [日] 15:00開演
14:15開場
ヤマハホール 東京都中央区銀座7-9-14 7階

TICKET

全席指定 4,000円 / チケット発売中



イープラス...<https://eplus.jp>
(スマートフォン/PC/ファミリーマート)



春山暁子

メゾ・ソプラノ リサイタル

春山暁子 AKIKO HARUYAMA

高崎市立高崎経済大学附属高等学校音楽コースを経て国立音楽大学を卒業、同大学院(ドイツ歌曲専攻)修了。第3期サントリーホールオペラアカデミーアドヴァンストコースを修了。白井光子ドイツ・リート公開レッスンを受講。草津夏期国際音楽祭に群馬県推薦研修員として受講料免除で受講し、スチューデントコンサートに選ばれる。

オペラ「みづち」黒姫役、サントリーホールデビューコンサートレインボウ21にてオペラ『オルフェウス』オルフェウス役、サントリーホールオペラアカデミー主催オペラ「フィガロの結婚」ケルビーノ役、板橋区演奏家協会主催オペラ「リゴレット」マッダレーナ役、さわかみオペラin徳島「椿姫」アンニーナ役、メラーノ・アカデミー主催の「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル役を演じ好評を博す。

室内オーケストラカメラータ・ジオン、TIAAフィルハーモニー管弦楽団と共演し、ふくしまチェンバー・オーケストラと現代音楽作曲家の湯浅譲二による与謝蕪村の俳句に作曲した「蕪村五句」を上演。

サントリーホールオープンハウス、東京文化会館若手アーティスト支援コンサート、日比谷音楽祭2022指揮者・平井秀明プロデュース《オペラの祭典》、カーザ・ディ・ヴェルディ(ミラノ)にて名古屋イタリアンコンクール入賞者コンサート、メラーノ・アカデミー主催「オペラ・ガラ・コンサート」(ウィーン)、モンテグラル・アカデミー主催の「クリスマス・コンサート」(ルッカ)に出演。2024年には、ヤマハホールにて「VIVA ITALIA」を主催。

ヴィヴァルディ・アカデミー(ヴェネツィア)、ルッカ・ベルカント・インスティテュート、Fiorenza Cedolins マスタークラス(ミラノ)、トーディ・オペラマスタークラス、ベルカント・オシアッハマスタークラス、Jennifer Larmore マスタークラス(パリ)に参加。

これまでに2025 International Music Competition "Salzburg" Grand Prize Virtuoso 第1位、10th Swiss International Online Music Competition オペラ部門 第1位及びキャリアプロジェクト賞、東京国際声楽コンクール第2位、イタリアコンコルソ MusicArte グランプレミオ大賞(最高位)、日本トステイ 歌曲コンクール入賞、名古屋オペラコンクール入賞、SOI Fiorenza Cedolins Competition 特別賞を受賞。

声楽を朝倉美幸、加納悦子、Giuseppe Sabbatini、Gemma Bertagnolli、中嶋彰子、Julia Radosz、Jennifer Larmore 及び Ferdinand von Bothmer 各氏に師事。

高崎市立高崎経済大学附属高等学校元非常勤講師。群馬音楽協会会員。現在 Gustav Mahler Privatuniversität für Musik 修士に在籍。



チャールズ・スペンサー

CHARLES SPENCER

チャールズ・スペンサーは、世界で最も需要の高いピアノ伴奏者の一人であり、ベルナルダ・フィンク、エリーナ・ガランチャ、グンドゥラ・ヤノヴィッツ、ヴェッセリーナ・カサロヴァ、マルヤナ・リボヴシェク、ジェシー・ノーマン、デボラ・ボラスキ、トーマス・クヴァストホフ、イルディコ・ライモンディ、ペーター・シュライアー、アンドレアス・シュミット、ベトラ＝マリア・シュニッツァー、ペーター・ザ

イフェルト、デオン・バン・デル・ウォルト、イリス・フェアミオンなど、世界的に著名な歌手たちと定期的に共演。クリスタル＝ルートヴィヒとは12年以上にわたり、彼女の信頼する伴奏者として共演を重ねた。

さらに、トーマス・クヴァストホフ(BMGによる『冬の旅』を含む)、グンドゥラ・ヤノヴィッツ、マルヤナ・リボヴシェク、デボラ・ボラスキ、ドリス・ゾッフェル、ミヒャエル・ヴォレ、マリア・ヴェヌーティらと多数のCD録音を行っている。チェーリャ・バルトリおよびクリスタル＝ルートヴィヒとの録音(それぞれ『さようならザルツブルク』およびウィーン楽友協会での『ウィーンへのオマージュ』)は、国際的なメディアから熱狂的に受け入れられ、数々の国際的な賞や栄誉を受けた。これらのアーティストとのコンサートは、世界中の主要な会場で開催された。

また、後進の育成にも力を入れており、国際的に活発なマスタークラスの開催に加え、1999年にはウィーン国立音楽大学にてリート解釈の教授に就任し、同年、ロンドンの王立音楽アカデミーのフェローにも任命されている。

今後のプロジェクトには、ファニータ・ラスカーロ、ヤニナ・ベヒレ、フェルディナント・フォン・ボートマー、ヨーゼフ・ヴァーグナーと共に取り組む、リスト歌曲の全曲録音(ORF/ÖI制作、Marsyasレーベルよりリリース予定)や、アンネ・シュヴァネヴィルムス、ヴォルフガング・ホルツマイアーとのコンサートなどが予定されている。



Akiko
Haruyama

Mezzo-Soprano Recital

with CHARLES SPENCER

©TAKUMI JUN

ヤマハホール

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14 7階



・東京メトロ「銀座駅」A3出口 徒歩5分
・JR「新橋駅」銀座口出口 徒歩7分

TICKET

全席指定 4,000円 / 発売中!



イープラス
<https://eplus.jp>

イープラス (スマートフォン / PC / ファミリーマート)

